

「フィジカルアセスメント」はもう古い!?

一歩先行く

“ロジカルアセスメント”の実践法

～私、評価で失敗したくないので～



開催日：2022年 12月4日(日) 14:00～16:30

2週間見逃し受講あり

会場：インターネット生ライブ中継

講師：櫻本 秀明 先生 (日本赤十字九州国際看護大学)

対象：看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400円 一般 6,400円 (税込)



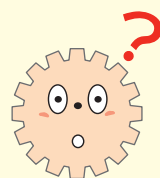
難易度 ★★★★★

※先着順：
定員になり次第締切り

新入会 会費無料

“この症状なんか変・・・”

そんな時、直感だけに頼っていませんか？



「舌の乾燥があるから脱水」「頸静脈怒張があるから心不全」と短絡的にアセスメントしていると危険な目にあうことも…「自分のことかも」と思ったアナタには、ロジカルアセスメントがピッタリ。“ロジカル”といっても難しくないので大丈夫。探偵のようにフィジカルアセスメントで推理をして、ショートストーリーを作成するだけのシンプルな方法です。でも、このショートストーリーができるとあら不思議、病態や急変予測がスイスイ進んで、ケアや離床の判断が自信がもてること間違いなし！さあ、あなたもロジカルアセスメントを学んで、アセスメント名人を目指してみませんか？

Lesson1 モワっとした“変”の原因をクッキリさせる珠玉の4ステップ

STEP1 まず症状をはっきりさせる ～患者の声に耳を傾ける“質問力”～

医療の問診を「私は誰ですかゲーム」に当てはめて楽しくポイントを習得！
広い質問から徐々に革新に迫る質問へと変化させ、主訴や症状をつかんでいきます。

STEP2 集めたアセスメントからショートストーリーを作成する ～病態を推理する～

ここがロジカルアセスメントのキモ！
独自のアセスメント基準 (LQQTSA) に沿って集めたアセスメントを元に、ショートストーリーを作成してみると・・・
アセスメントのポイントが驚くほど整理されて、病態把握や報告も一気に進みます。

STEP3 ショートストーリーから原因を見つけ、病態と急変予測につなげる ～危険を予知する～

アセスメントでポイントとなる所見がわかったら、予測される病態や疾患を推測。
急変対応やケア・離床の判断につなげていきます。

STEP4 その予測は正しい!? ショートストーリーを別の角度から見直そう ～病態予測の検証～

予測した病態や急変リスクは本当に合っているのか、別のアセスメントやバイタルサイン
を行って更にアセスメントを深めます。これにより思わぬ落とし穴を回避できます。

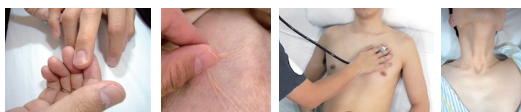


Lesson2 これが真骨頂！
アセスメントに振り回されないためのチェックポイント

「的中率はどのくらい?」「誰が評価しても同じ結果になるの?」など、確率や数値の落とし穴を知り、本物を見分ける臨床眼を養います。

- 的中率はどのくらい?
- 結果が外れる可能性は?
- 誰でも同じ結果になるの?

ケア・離床の
判断に活かす



臨床応用対談コーナー

当会のミスターフィジカルアセスメント黒田先生と櫻本先生の対談で、ロジカルアセスメントを離床にどう活かすのか理解を深めていきます。



受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル 2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org

